



報 部 支 西 関

No.145

日本山岳会関西支部
http://www.jackansai.com

2011年12月

14 PROJECT

重廣恒夫

8000m峰14座登頂に手

10月1日、多くの新聞が日本人初となるヒマラヤ8000m峰14座登頂を目指す「14 PROJECT」に挑戦中の竹内洋岳(40)が、9月30日、13座目となるチョー・オユー(8201m)に登頂したと報じました。14座完登までダウラギリ(8167m)を残すのみとなり、自らが持つ8000m峰日本人最多登頂の記録も更新しました。チョー・オユーには昨年竹内自身初の一般公募による公募隊を組織して登頂を目指しましたが、7700m付近で雪崩に阻まれ断念し今回の再挑戦となりました。竹内は8月下旬に日本を出発して、9月上旬に中国チベット自治区内のベースキャンプ(5721m)に入り、高度順化や上部キャンプの設営などしながら登頂にチャンス wait していました。28日、BCから頂上に向けて出発。30日未明にキャンプ2(7090m)を出発し、約12時間かけて頂上に立ちました。残すはダウラギリI峰

(8167m)のみとなりました。

8000m峰

14座登頂を目指した人達

全ての8000m峰の登頂に成功した最初の登山家はイタリアのラインホルト・メスナーで、1986年10月16日に達成しました。70年から16年間、30数回に及ぶヒマラヤ登山の成果でした。私は88年のチョモランマ・サガルマータ交差縦走では山田昇を、95年のマカルー東稜初登攀では田辺治を登山隊員として迎えました。いずれの登山も両氏の活躍もあって、目的を達成することができました。山田昇は1年間で五大大陸最高峰登頂した後、8000m峰14座完登を目指しましたが89年2月厳冬のマッキンリーで遭難死しました。78年ダウラギリI峰登頂から始まった挑戦も9座12回の登頂で終わってしまいました。9座を登頂していた山田の朋友名塚秀二(群馬)も、04年秋アンナプルナI(8091m)登山中に雪崩に巻き込まれ死亡して

目次

14 PROJECT	重廣恒夫	1
新年会のご案内		2
報告・夏季懇談会		2
松浦輝夫氏の講演	米本隆夫	3
参加者名簿		4
欠席者の便りから		4
支部山行報告		4
近畿分水嶺踏査(第25回)	家段勝好	5
4000山グランプリ(第14回)		5
阪下幸一・阪下悦子		6
4000山グランプリ(第17回)	山内幸子	6
近畿分水嶺踏査(第29回)	上村規子	8
ゆるやか山行	北摂・京都西山	9
を歩く4	浦上芳啓	10
4000山グランプリ(第18回)	橋本圭之輔	10
近畿分水嶺踏査(第30回1)	山本義博	11
近畿分水嶺踏査(第30回2)	家段勝好	12
悪場通過とロープワークとレスキュー	松波幹夫	13
ゆるやか山行	北摂・京都西山	14
を歩く5	秦 泰夫	14
4000山グランプリ(第19回)	野口恒雄	15
東お多福山植物観察会に参加して	山内幸子	16
四国同好会山行		17
面河本谷・中沢から石鏡山東稜	小林京子	18
三嶺	瀧由喜子	19
先水さんを偲んで	小寺佳美	20
第3回委員会議事録		20
山と銘酒 ②大阪	尾野益大	22
支部山行計画	12年1月〜3月	23
自然保護行事	12年1月〜3月	24
編集後記		25

